

大分県と全国の自殺者数の推移(警察統計)

	大分県				全国	
	自殺者数	男	女	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率
平成10年	340	259	81	—	32,863	26.0
平成11年	299	223	76	—	33,048	26.1
平成12年	335	239	96	—	31,957	25.2
平成13年	311	210	101	—	31,042	24.4
平成14年	356	259	97	—	32,143	25.2
平成15年	352	255	97	—	34,427	27.0
平成16年	334	236	98	—	32,325	25.3
平成17年	319	231	88	—	32,552	25.5
平成18年	342	256	86	—	32,155	25.2
平成19年	332	240	92	27.6	33,093	25.9
平成20年	303	224	79	25.3	32,249	25.3
平成21年	332	252	80	27.8	32,845	25.8
平成22年	301	214	87	25.2	31,690	24.9
平成23年	281	193	88	23.5	30,651	24.0
平成24年	278	188	90	23.3	27,858	21.8
平成25年	271	200	71	23.0	27,283	21.4
平成26年	233	158	75	19.9	25,427	20.0
平成27年	203	136	67	17.4	24,025	18.9
平成28年	205	145	60	17.6	21,897	17.3
平成29年	212	154	58	18.3	21,321	16.8

※平成29年確定値(H30.4.17現在)

※自殺死亡率:人口10万人中の自殺者数のことで、自殺率とも言う。

※厚生労働省「人口動態統計」と警察庁「自殺統計」の違い

- 1) 厚生労働省の人口動態統計は、日本における日本人を対象とし、警察庁の自殺統計は、総人口(日本における外国人も含む。)を対象としている。
- 2) 厚生労働省の人口動態統計は、住所地を基に死亡時点で計上し、警察庁の自殺統計は、発見地を基に自殺死体発見時点(認知)で計上している。
- 3) 厚生労働省の人口動態統計は、自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明のときは自殺以外で処理しており、死亡診断書等について作成者から自殺の旨訂正報告がない場合は、自殺に計上していない。警察庁の自殺統計は、捜査等により、死亡した理由が自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成している。

大分県と全国の自殺者数の推移(警察統計)

